

A. 保有する情報の洗い出し

1 社内の情報を把握してますか？

- 社内の情報は、紙、電子データだけでなく、従業員が記憶したノウハウ、工場ライン、金型、試作品等も重要な情報です。
- 情報をリストにするなど「見える化」し、社内の財産として把握しましょう。
- 情報を整理整頓すれば、情報が共有化され、そこに従業員のアイデアが加わって情報の価値が高まります。 **【→2章2-1】**

B. 秘密とする情報の決定

1 大事な情報を見つけましたか？

- 「情報が生み出す経済価値は？」「漏えいしたときの損失はどの程度？」「他社から預かっている情報？」といった視点で、その情報がどれだけ大事か見極めましょう。 **【→2章2-1】**



2 大事な情報の活用方法は？

- <秘密？公開？>
- 技術情報なら、標準化、特許化、ノウハウ管理などのうち、自社の強みが発揮できる活用方法は？
 - 顧客情報は、個人情報保護法など法令に基づく管理が必要です。 **【→2章2-2】**

企業の情報活用の例
(機械メーカーA社のある機械に関する技術情報)

公開	秘密
機械の動作性能評価方法【標準】	生産プロセス
部品構造(他者が容易に把握可)【特許】	素材配合

<管理と有効利用とのバランスが大事>

- 社内で秘密として保持する情報(秘密情報)が見つかったら、管理方法を考えましょう。
- 一方で、秘密情報だからといって施錠した金庫にしまったら有効利用できません。バランスが大事です。 **【→3章3-1, 3-2】**

情報の利用は
会社貸与のPCのみ



営業部員全員が
アクセス可能に

C. 情報に応じた対策の選択と決定

1 「近寄りにくくする対策」をしましょう

<アクセス権の範囲は適切ですか？>

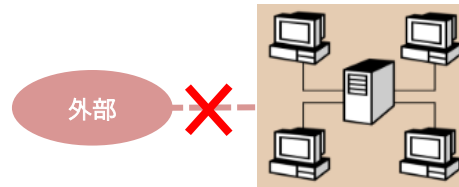
- 秘密情報にアクセスできる者は最小限にして漏えいリスクを少なくしましょう。

<必要以上に秘密情報を渡してませんか？>

- 秘密情報だと決めたら、取引先から図面・金型、工程サンプル、工場内部などを見せるように要請があっても、開示できない旨を伝えましょう。

<不必要にネットにつなげていませんか？>

- インターネット経由で情報が外部へ漏えいする可能性があります。秘密情報を保存したPCをインターネットにつながないことも一案です。



- インターネットにつなぐ場合は、サイバーセキュリティ対策として、少なくとも以下は対応しましょう。

- アンチウィルスソフトを導入
- ソフトは最新版にアップデート
- ファイアウォールを設定

【→3章3-4「接近の制御」】

2 「持出しを困難にする対策」をしましょう

- 例えば、私物USBメモリの社内使用を禁止することで、秘密情報の社外への持出しを難しくすることができます。

【→3章3-4「持出し困難化」】

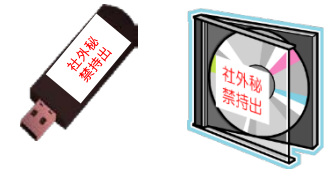
3 「漏えいが見つかりやすい」環境としましょう

- 秘密情報を取り扱う場所のレイアウトを工夫したり、防犯カメラを設置するなどの対策が考えられます。
- 防犯カメラの設置は、従業員の行為の正当性を証明するのにも役立ちます。 **【→3章3-4「視認性の確保」】**

4 秘密情報に対する認識を高めましょう

<どれが秘密情報？>

- 秘密情報なのか、一目で、分かるように表示しましょう。



<秘密情報管理をみんなで共有しましょう>

- 情報は日々変わっていきます。それに応じて秘密情報の取扱い方法についてみんなで話し合っ共有しましょう。
- 情報の取扱い方法について、ルール化することも一案です。 **【→3章3-4「秘密情報に対する認識向上」】**



5 社員のやる気を高めましょう

<社員のモチベーションは高いですか？>

- 社員のやる気は業績アップだけでなく、漏えい対策にもつながります。
- ワークライフバランス、社内のコミュニケーション、従業員の能力の多面的な評価など、もう一度見直してみましょう。 **【→3章3-4「信頼関係の維持・向上等」】**

こうした対策に加えて、他社の秘密情報に係る紛争に巻き込まれて困らないようにするために、日頃から以下の対策を講じることも重要です。

- 万が一、紛争に巻き込まれてしまったときのために、自社の独自情報の作成過程の記録を、メールや文書の形できちんと保存しておきましょう。
- 他社から情報を受け取るときは、自社の情報としっかり分けてして管理しましょう。 **【→5章5-1, 5-2】**

<相談窓口等>

◆ INPIT ((独)工業所有権情報・研修館)

営業秘密・知財戦略相談窓口【営業秘密110番】

自社の情報が漏れてしまったかも?と思ったときはこちらの窓口にご相談下さい。その他、営業秘密管理や知財戦略に関するご相談も、知的財産戦略アドバイザーや知財専門家が無料で応じます。

営業秘密・知財戦略ポータルサイト: <http://www.inpit.go.jp/katsuyo/tradeseecret/index.html>

相談窓口: 03-3581-1101(内線3844)、 trade-secret@inpit.ipa.go.jp

平日9:00-17:45(受付17:30まで)

・全国47都道府県の知財総合支援窓口: <http://chizai-portal.jp/>

全国共通ナビダイヤル 0570-082100 でお近くの支援窓口につながります。

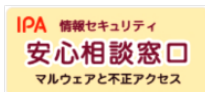
※営業秘密・知財戦略相談窓口は、知財総合支援窓口と連携しています。

◆ IPA((独)情報処理推進機構)

情報セキュリティ安心相談窓口

コンピュータウイルス及び不正アクセスなどの情報セキュリティに関する技術的なご相談はこちらをご確認ください。

<https://www.ipa.go.jp/security/anshin/>



営業秘密関連情報サイト【営業秘密のツボ】

営業秘密官民フォーラムメールマガジンバックナンバー

<https://www.ipa.go.jp/security/economics/mailmag/index.html>



◆ 全国都道府県警察 営業秘密侵害事犯窓口

自社の情報漏えいに対して刑事的措置を検討するときには、各都道府県警察本部の不正競争防止法違反(営業秘密侵害事犯)を担当する課(生活経済課、生活環境課など)にご相談ください。

警察名	代表電話
北海道警察本部生活経済課	011-251-0110
北海道函館方面本部生活安全課	0138-31-0110
北海道旭川方面本部生活安全課	0166-35-0110
北海道釧路方面本部生活安全課	0154-25-0110
北海道北見方面本部生活安全課	0157-24-0110
青森県警察本部保安課	017-723-4211
岩手県警察本部生活環境課	019-653-0110
宮城県警察本部生活環境課	022-221-7171
秋田県警察本部生活環境課	018-863-1111
山形県警察本部生活環境課	023-626-0110
福島県警察本部生活環境課	024-522-2151
警視庁生活経済課	03-3581-4321
茨城県警察本部生活環境課	029-301-0110
栃木県警察本部生活環境課	028-621-0110
群馬県警察本部生活環境課	027-243-0110
埼玉県警察本部生活経済課	048-832-0110
千葉県警察本部生活経済課	043-201-0110
神奈川県警察本部生活経済課	045-211-1212
新潟県警察本部生活保安課	025-285-0110
山梨県警察本部生活安全捜査課	055-235-2121
長野県警察本部生活環境課	026-233-0110
静岡県警察本部生活経済課	054-271-0110
富山県警察本部生活環境課	076-441-2211
石川県警察本部生活環境課	076-225-0110
福井県警察本部生活環境課	0776-22-2880
岐阜県警察本部生活環境課	058-271-2424
愛知県警察本部生活経済課	052-951-1611

警察名	代表電話
岐阜県警察本部生活環境課	058-271-2424
愛知県警察本部生活経済課	052-951-1611
三重県警察本部生活環境課	059-222-0110
滋賀県警察本部生活環境課	077-522-1231
京都府警察本部生活経済課	075-451-9111
大阪府警察本部生活経済課	06-6943-1234
兵庫県警察本部生活経済課	078-341-7441
奈良県警察本部生活環境課	0742-23-0110
和歌山県警察本部生活環境課	073-423-0110
鳥取県警察本部生活環境課	0857-23-0110
島根県警察本部生活環境課	0852-26-0110
岡山県警察本部生活環境課	086-234-0110
広島県警察本部生活環境課	082-228-0110
山口県警察本部生活環境課	083-933-0110
徳島県警察本部生活環境課	088-622-3101
香川県警察本部生活環境課	087-833-0110
愛媛県警察本部生活環境課	089-934-0110
高知県警察本部生活環境課	088-826-0110
福岡県警察本部生活保安課	092-641-4141
佐賀県警察本部生活環境課	0952-24-1111
長崎県警察本部生活環境課	095-820-0110
熊本県警察本部生活環境課	096-381-0110
大分県警察本部生活環境課	097-536-2131
宮崎県警察本部生活環境課	0985-31-0110
鹿児島県警察本部生活環境課	099-206-0110
沖縄県警察本部生活保安課	098-862-0110

営業秘密の保護ハンドブック

<秘密情報の取扱いチェック項目>

経済産業省 知的財産政策室

経済産業省では、HPIにおいても、「逐条解説 不正競争防止法-平成27年改正版-」「秘密情報の保護ハンドブック」「営業秘密管理指針」をはじめ、「不正競争防止法」の関連情報を掲載しております。

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/chizai/chiteki/trade-secret.html>

営業秘密

検索